

過疎地域における地域包括ケアの実態と 解決のための方策とは

～潜在的需要の開拓と現場での供給体制の円滑化～

日時 平成29年10月8日(日)11時45分～13時00分

会場 国際医療福祉大学 F棟302教室

講師 今野 広紀 先生(日本大学 スポーツ科学部 准教授)



講師紹介:一橋大学大学院博士後期課程単位取得退学。専攻は医療経済学。(財)医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構研究部 研究員、国際医療福祉大学医療福祉学部 准教授を経て、現職。社会福祉士・精神保健福祉士国家試験問題作成委員。「第1回医療経済研究奨励賞」受賞。



地域包括ケアの推進が叫ばれて久しいが、過疎地域においてその実態は政策的意図を反映したものになっているだろうか。市町村合併が進み、居宅や施設を中心としたケアが進む中で、居住者の中にはケアに漏れが生ずる者や、顕在化しない、ケアを受ける必要のある者がいる実態が栃木県内の調査から明らかとなった。この問題の解決策としてケアの需給双方に対し、何をすべきか、何が行われているかを紹介する。

事前に申込まれた方へは、優先的に席を確保いたします。
皆様のお申し込みをお待ちしております。

同窓会HP(QRコード)または同封のFAX用紙にてお申し込みください。



お問い合わせ先: 国際医療福祉大学 医療福祉・マネジメント学科

旧 医療経営管理学科・5期生 滝澤雅美 (TEL:0287-24-3068)

旧 医療福祉学科・3期生 蛭田真弓 (TEL:0287-24-3069)

